

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3年 2月 25日

事業所名 ROSELLE2ND KIDSCLUB

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	2	職員の配置数は適切である	○		他事業所と連携を取り、随時必要な人員を配置しています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		利用者様の特性に応じて、適切な事業所を紹介させて頂いたり、環境設定に対応しています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		年に一度アンケートを取り、業務改善に努めています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		HPにて公開しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		市や県が行う研修会などへも、積極的に積極的に参加させて頂くよう努めています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		職員間で相談し活動プログラムに取り組んでいます。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		利用人数や活動時間に応じて活動を組むようにしています。お出掛けや実習の機会を設けています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		利用人数や活動時間に応じて活動を組むようにしています。お出掛けや実習の機会を設けています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎日行っています。時間帯で出勤する職員は議事録で確認し情報共有の徹底に努めています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		管理者・児童発達管理責任者で振り返りや送迎時における保護者対応の様子を情報共有し、翌日にスムーズに伝達が行えるようにしています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		活動の記録や支援の記録を徹底し支援の工夫、改善に努めております。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		6ヶ月に一度、保護者様と面談の機会を設け、見直しを図っています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	○			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		保護者様との連携が難しい利用者様に関しては学校にご協力頂き、情報共有ができています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		契約時のアセスメントで確認し、適切な対応が出来る体制を整えています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		必要に応じて対応の依頼をしたり、情報共有を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		必要に応じて対応の依頼をしたり、情報共有を行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		必要に応じて参加させて頂くようにしています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		現在そのような機会はありませんが、音楽発表やスポーツフェスティバルで機会を設けていきたいと考えています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		是非、機会を見て参加していきたいと思っております。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		連絡帳や、送迎時にお伝えできるよう努めております。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		管理者・児童発達管理責任者への報告の徹底と相談・情報共有を行いより良い支援が提供出来るように努めています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		体験、見学時にご説明し納得頂けるよう対応しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		保護者会に限らず、当法人で開催している催しで保護者の交流が図れる機会を設けています。(音楽発表、スポーツフェスティバル等)
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情を頂いた際は、管理者・児童発達管理責任者で情報共有をし適切な対応を迅速に行うようにしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		行事については書面にて通達しています。
	35	個人情報に十分注意している	○		鍵付きの書庫で保管し、管理を徹底しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		音楽発表会や運動会などの行事へご参加頂いています。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		様々な事案を想定して訓練や研修の機会を設けています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		年に2回、避難訓練を実施しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		事業所で、もしくは市や県の研修へ参加させて頂いています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		現在、該当する利用者はいませんが、常に情報共有と記録に努め、もしもの時に対応出来る様に体制は整えております。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		契約時にアセスメントで確認させて頂き適切な対応が出来るように努めています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		職員に周知徹底し業務改善に繋げています。	